



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2015-2016年度 第9週報 No. 1898 2015年(平成27年) 9月4日 第1898回 例会記録 9月11日発行

本日〈9月11日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「我等の生業」
- ◆ 献立 牛フィレステーキ
- ◆ 卓話 「ガバナー公式訪問」
国際ロータリー第2590地区 ガバナー 箕田 敏彦 様

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム 「Best of JAZZ PIANO ~ OSCAR PETERSON ~」より



PHOTO 小池将夫会員

司会 小山 市康 副幹事

誕生日祝 田邊 正彦 会員 (9月9日)

点鐘 江森 国一 会長

斉唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 浅見 秀雄 様 (ゲストスピーカー)

ビジター紹介 神奈川RC 金野 克佐 様



2015-2016年度 RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

第2590地区 ガバナー 箕田 敏彦

会 長	江 森 国 一	会 計	渡 邊 淳
会長エレクト	植 田 清 司	副 会 計	白 井 康 夫
副 会 長	矢 野 修 二	S A A 長	井 章
副 会 長	加 藤 仁 昭	副 S A A	白 鳥 厚 夫
幹 事	朝 日 達 夫	副 S A A	澁 谷 高 弘
副 幹 事	小 山 市 康	クラブ会報	田 中 龍 太 郎

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

幹事報告

朝日 達夫 幹事

- 先週に引き続き、地区大会記念ポリオ撲滅チャリティーディナーパーティーとチャリティーゴルフの案内を回覧致します。
- 次週、9月11日はガバナー公式訪問日となります。100%の出席でお迎え出来るようご協力のほどよろしくお願い致します。また、例会終了後は9月度定例理事会となります。理事役員の方、よろしくお願い致します。
- 矢野会員が常陸太田RCにメーキャップに行かれ、バナーを頂いてきて下さっていますので回覧します。

◎例会変更のお知らせ

*横浜北ロータリークラブ

9月15日(火) 夜間移動例会

委員会報告

雑誌委員会 委員 飯田 泰之

9月のロータリー月間は、基本的教育と識字率向上月間とロータリーの友月間です。

始めに、横組み12ページに「基本的教育と識字率向上」が記載されています。ロータリーの重点分野の一つであり、日本には非識字の人はほとんどいないので、身近に感じられませんが世界では教育をうけることができない子供が5700万人います。また、読み書きできない成人は7億7400万人おり、その3分の2は、女性です。一例を述べればイスラム圏の男尊女卑等があります。

以下、時間の関係上省略しますが、ロータリアンがいかにか具体的プロジェクトを地域社会でおこなっているかが分かります。是非お読み願います。

次に、同じく横組み8ページにロータリーの友、創刊25周年を記念した記事が載っています。昭和27年、日本ロータリーが東第60区と西61区に分割されたのを機に両地区全体の連絡と意志の疎通をはかる機関紙が要望されて生まれたのも一因と書かれています。また、横組み、縦組みの編成由来もおもしろいと思います。

最後に、縦組み64ページに高崎ロータリークラブの驚異の会員増強についての記事が載っています。ご覧ください。

なお、巻頭、巻末に最新の例会場一覧が載っています。メーキャップの参考に切り取りし保管願います。

以上、雑駁ですが、ロータリーの友の紹介を終わります。

出席報告

中野 真理 出席委員長

会員総数	53名	(32+21)名
出席会員数	34名	(21+13)名
出席率	77.27%	
ゲスト	1名	ビジター 1名
前回補正後	92.00%	前々回補正後 93.88%

スマイルボックス

澁谷 高弘 副SAA

神奈川RC 金野克佐様 本日もお世話になります。

田邊正彦君 誕生祝いを頂けるようです。ありがとうございます。

江森国一君 ①昨日の戦略委員会では、河野委員長、色々ありがとうございました。とても良い委員会でした。②浅見様、卓話、よろしくお願い致します。

伊東英紀君 本日、早退させて頂きます。

山田正憲君 日本代表、やっと勝ちました。カンボジア相手に3-0。5~6点は欲しかったネ・・・。

西山 潔君 浅見様、本日の卓話、よろしくお願い致します。

植田清司君 昨日の戦略委員会、河野委員長、大変お世話になりました。ありがとうございました。

横溝 亘君 本日、所用により早退させて頂きます。

但野真実子さん 戦略委員会の皆様、昨日はお疲れ様でした。河野さん、ありがとうございました。ぐちってごめんなさい。お蔭様でスッキリしております。

岡部雄一郎君 水曜日、ゴルフお疲れ様でした。幹事の赤堀さん、友添さん、そして一緒に回った江森会長、鴻さん、本当にありがとうございました。

古澤一憲君 昨日の戦略会議出席の皆様、お疲れ様でした。大変有意義な会議で勉強になりました。河野さん、ご馳走様でした。ありがとうございました。

澁谷高弘君 新年度になりまして、2ヶ月が経過致しました。皆様のご奉仕に支えられて、無事に過ごしています。本日は、たくさんのレポート、ありがとうございました。

9月4日	12件	24,500円
本年度累計		417,500円



「迷惑メールを97%阻止——S25Rの真髓」

インターネット技術者 浅見 秀雄 様
(紹介者 西山 潔 会員)



インターネットでの迷惑メールは、たくさんの人を困らせています。私は2003年に、メールサーバーで迷惑メールの97～99%を受信拒否できるS25Rという対策方式を考案し、2004年に個人のインターネットサイトで発表しました。S25Rは、日本を中心に千以上ないし数千のサイトで採用され、今も方式の変更なしに強力に迷惑メールを排除し続けています。

S25Rとは、迷惑メールはコンピュータウイルスに感染したエンドユーザーコンピュータ（パソコン）から送られてくることが圧倒的に多いという事実に着目し、メールの送信元がエンドユーザーコンピュータである可能性が高いということ、その名前の特徴からわずか7個の条件式で判定するという方式です。迷惑メールを高い確度で排除しつつ、真つ当なメールは確実に受信できます。世界の誰もこんなことができるとは思っていませんでした。

なぜ私はこんなことができたのか。膨大な数の迷惑メール送信元コンピュータの名前から単純な規則を見出したのは、物事の本質を抽出する抽象能力によるものだと思います。この能力は、暗記力に劣り、膨大な情報を丸ごと頭に入れるのが苦手であることの代償として、私に恵まれた特異な能力だったのではないかと考えています。このことから私が、次の世代を担う人たちに言いたいことは、「ある面で自分の能力が劣るからといって気に病むことはない。自分ができていることで人が喜んでくれることをしようという心を持っていれば、何かを為し遂げることができる」ということです。

S25Rは、いろいろな気配りを含んだシステムです。私は条件式を作る時、それを他の人が使った時に「なぜこの名前が引かなかったのか」と戸惑うような誤判定を起こさないように気を配りました。真つ当なメールを誤って受信拒否しても善良な送信者が気付かないうちに救済する運用方法を確立しました。その運用を正しく行わないサイトがあって送信者が困った時には私に連絡をとれるように情報公開をしました。このような気配りは、使う人に気を配った丁寧な物作りをする日本人の職人魂に通じるものです。S25Rの開発者の私を育んだ日本の文化は誇るべきものであること。それも私が次の世代を担う人たちに言い遺したいことです。

私は、S25Rによって推定数十万の人々を迷惑メールの被害から守った実績を『迷惑メールを97%阻止——S25Rの真髄』という著作に書き記しました。これを書き上げた今、私は、人生が終わる時に自分の人生を誇ることができるだろう、それは人として最も大きな幸せなのだと思います。

第13回日韓親善会議出席の報告

矢野 修二

9月4日にグランドプリンスホテル新高輪「飛天」の間で開催された第13回日韓親善会議に、赤堀国際奉仕委員長、友添親睦活動委員長、米山学友の李徳雨君と矢野の4人で出席して参りました。当日出席者は1000人以上、また韓国のロータリークラブからは400人ぐらいが出席され、盛大に会議が行われました。



国際ロータリー第2660地区大東中央RCのメンバーにお茶をごちそうになりました



磯子RCの奨学生（韓国）と学友の李君

会場内





駐日大韓民国特命全權大使 柳 興洙 氏



田辺靖雄・九重祐三子コンサートで二人で踊っている韓国のメンバーが楽しそうです。田辺靖雄（ヤッチン）は、この日の舞台上でロータリークラブに入会しました

2014-15年度 R青少年交換派遣学生帰国報告会

青少年奉仕委員会 委員長 佐藤 勝彦

9月5日（土）、サンピアンかわさきに於いて、R青少年交換学生帰国報告会があり、江森会長、山田直前会長、私佐藤でエクアドルへ派遣されていた伊藤主峰君の報告を聞いて参りました。



ロータリーニュース

メキシコの村により良い教育の機会を

1989年にメキシコの海岸の町、ナヤリットに引っ越したマリアナ・デイさん。その時に気が付いたのは、地域の学校がいずれも、運営に苦勞して、子どもたちは8年生（日本の教育制度の中学2年生）が終わると、ほとんどが進学をあきらめていたことでした。デイさんは、授業料、制服、文具、通学費などを提供する奨学金制度を立ち上げ、その後、ナヤリットにあるロータリークラブに入会しました。

ナヤリットでは、また、米国とメキシコのロータリークラブが2003年以来、奨学金、図書室、校舎の修復を提供して、子どもたちの教育を支援しています。これらの支援は、地域に明らかに長期的な影響を与えています。「奨学金に加え、ロータリーが学校を支援することで、地域の教育環境と、教育に対する意識が向上した」と、デイさんは言います。

カロリナ・ゴンザレスさんはその恩恵を受けた人の一人です。デイさんが立ち上げた奨学金制度のおかげで高校に進学し、現在、修士課程に在籍しています。また、地元のロータリークラブへの入会も果たしました。「ロータリーがこのように地域で教育を支援し、生徒たちが人生に希望を持てるようにしていくことで、世界を変えられると思います」。

ゴンザレスさんのクラブは、パークレー・ロータリークラブ（米国カリフォルニア州）やほかの北米のクラブとともに、2003年以来、メキシコで複数の教育・識字プロジェクトに取り組んできました。これまでで最大のプロジェクトは、ラスベラスの村で実施された1カ月間の学校改修プロジェクトで、資金はグローバル補助金のほかに、6地区の25のロータリークラブが資金を寄せ合って調達しました。学校の教員、生徒、保護者を含めた90人のボランティアが、コンピューター室、実習用キッチン、化学実験室を改修したほか、電子機器や機材を寄贈しました。これらの設備は地元の人びとも利用できるようになっていきます。

ゴンザレスさんのクラブ仲間であるエドワード・ドミンゲズさんは、このプロジェクトの最大の影響は、地域の子どもたちが大学へ進学する可能性が広がったことだと述べます。「メキシコには大きな可能性を秘めた青少年がたくさんいます。彼らとその可能性を実現し、将来地域社会に貢献する機会を与えているのが、ロータリアンです」

ロータリーニュース

次回〈9月18日〉の卓話予定

テーマ 「生きる気力を育てる発達障害教育」

翔和学園 教師 伊藤 寛晃 様

（紹介者 白鳥 厚夫 会員）